

兵庫県芸術文化協会
(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人／谷口賢行
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



公式SNS やっています！

461号
2025年
11月号

田辺真人先生の**特別講座**！ 11月7日受付開始 芸文センター公演とあわせて楽しもう！

「神戸外国人居留地とラフカディオ・ハーン」



田辺真人

現在放送中のNHK 連続テレビ小説「ばけばけ」のモデルとなったギリシャ生まれのイギリス人文豪・小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)をテーマに、来年2月1日に兵庫県立芸術文化センターで、八雲のひ孫にあたる小泉凡氏(小泉八雲記念館館長、島根県立大学短期大学部名誉教授)の講演と、八雲の著した「怪談」にちなんだ古典芸能の公演を開催します。

その関連イベントとして、“兵庫・神戸のヒストリアン”こと田辺真人氏を講師に招いて、八雲が過ごした神戸外国人居留地についてお話しいただきます。特別講座だけでも十分楽しんでいただける内容となっています。小泉八雲をもっと楽しみましょう。

- 日時 令和8年1月16日(金) 14時～15時30分
- 場所 神戸市立中央区文化センター1F 多目的ルーム(神戸市役所西側)
- 講師 田辺真人(園田学園大学名誉教授)
- 受講料 ①特別講座のみ一般1,200円、友の会会員700円、
②特別講座+芸文センター公演鑑賞(先着50人) 一般4,700円、友の会会員4,200円
- 受付開始 11月7日(金) ■申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



ハーンとセツ(熊本)
(小泉八雲記念館提供)



詳細はこちらから
お申込みできます

◆ 芸文センター公演 ◆

小泉八雲とセツーこの世も、あの世も、素晴らしいー
小泉八雲の“語り”が呼び戻す、精霊の世界

■日時 令和8年2月1日(日) 14時～

■場所 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院
小ホール

■内容 【第一部】小泉凡氏の講演「現代によみがえる八雲とセツの怪談文学ー『ばけばけ』をもっと楽しむためにー」、【第二部】八雲作品にちなんだ古典芸能の競演 能 仕舞『船弁慶』、講談『怪談 紀ノ川』、胡弓・箏演奏、筑前琵琶演奏



2月1日の公演チラシ

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校 オープンキャンパス

ピッコロシアター 大ホール
＜無料・要申込＞

▶ピッコロ舞台技術学校

実際に劇場で使われている機材を使って、音響・照明・舞台操作の仕事を体験できます。毎年人気のバックステージツアーも実施！知識がなくても好奇心があれば大丈夫です。

■内容 学校概要説明、舞台・照明・音響のブース体験、バックステージツアー

■日時 12月16日(火) 18時～21時 ＜申込受付中＞※原則高校生以上対象 先着50名

▶ピッコロ演劇学校

普段の授業の一部を体験していただきます。ピッコロ劇団員が講師として指導します。ゲームや遊びの要素を使いながら体と心をストレッチ！日常あまり使わない筋肉や感覚を意識することからスタートするので、初めて演劇に触れる方も安心してご参加ください。

■日時 令和8年1月17日(土) 14時～16時30分

■受付開始 11月18日(火) ※原則高校生以上対象 先着40名

【申し込み・問い合わせ】ピッコロシアター ☎06-6426-1940 <https://piccolo-theater.jp>



ひょうごアーティストサロン 開室日が変更

11月からひょうごアーティストサロンの開室日が変更となります。原則的に月・火・木・金曜日を開室し、水・土・日、祝日、及び年末年始は休室します。ただし、水・土曜日に臨時開室する場合があります。今後の開室日はホームページ・SNSでお知らせします。

2025年11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開室日 休室日
開室時間は10時～17時(12時～13時は昼休み)

開室日カレンダー

ひょうご
プレミアム
芸術デー

兵庫県立芸術
文化センター

開館20周年

11/29 オープンデー

誰でも楽しめる **無料イベントが目白押し！**

幼児から大人まで誰もが楽しめる数々の無料イベントが館内で催される、兵庫県立芸術文化センターの「オープンデー」。前号に続いて、お知らせ第2弾です！KOBELCO 大ホールでは、神戸製鋼所の創業120周年記念アニメーション「あしたのありか」を上映(要事前申し込み)。阪急 中ホールのホワイエでは阪急電車によるイベントで鉄道模型の走行(Nゲージ)や、子供用制服を着用しての写真撮影などが楽しめます。ぜひご家族やご友人と、気軽に遊びに来てください！

■日時 11月29日(土) 9時30分～17時

【事前申込が不要なイベント(参加無料)】

〈阪急 中ホール ホワイエ〉◆ 阪急電車によるイベント(10～14時)

〈1階エントランス〉◆ 阪急電鉄吹奏楽団によるウェルカム演奏会(9時30分)、ミニコンサート(11時)※各20分間 ◆ 神戸女学院大学音楽学部の学生による親子リトミック広場(12時30分～13時)

〈2階共通ロビー「ピアッツァ」〉◆ 物産展：ひょうごの特産品、飲食ブースなど出展(9時30分～17時)※有料販売
詳細は右の二次元コードから。



KOBELCO 120周年記念アニメーション
「あしたのありか」のイメージ写真
(製作：株式会社神戸製鋼所)



11月の伝統文化、
地域の祭り・イベント

羅漢の里もじまつり／11月8日(土)～16日(日)、メインイベントは9日(日)／羅漢の里(相生市矢野町瓜生)／紅葉スポットとして知られる会場には、ミャクミャクやアニメキャラなど世相を反映したユニークなかがし(かかし)約1000体が勢ぞろい。9日のメイン開催日にはご当地グルメやバザーなどが多数出店し、JR相生駅から直通バスも運行されます(往復500円)。

令和7年度
地域で親しむ
舞台芸術応援事業

県内の文化施設を活用して舞台芸術の魅力を広く届ける「舞台芸術応援事業」を実施しています。この事業は、優れた芸術家の育成をめざし、県内の文化施設で実演する団体などを対象に、当協会が助成を行う取り組みです。
12月に開催される公演は表のとおりです。
ぜひお近くの会場で心に響く舞台を体感してください！

12月の公演



 大人も子どもも楽しめる「季(とき)コンサート vol.13」のチケットを10組20人にプレゼント。締切11月18日(火)必着(下欄参照)	
公演名／We♡Marimbaコンサート～マリンバで楽しむクリスマス 宮本慶子とアンサンブルローザ	
日時／12月12日(金) 18時30分開演	会場／神戸新聞松方ホール
料金／一般4,000円ほか	問い合わせ／アートフォレスト ☎078-367-3560
公演名／オールソプラノズ・ファンタジック・クリスマス 2025	
日時／12月14日(日) 16時開演	会場／神戸新聞松方ホール
料金／一般4,000円ほか	問い合わせ／オールソプラノズ☎078-862-9918、松方ホールチケットオフィス☎078-362-7191

催物情報

イベントガイド

ひょうごアーティストサロン

※入場無料
☎078-321-2005



▶「兵庫の工芸壁面を飾る」〈サロン内ギャラリー〉 ～11月29日(土)
兵庫県工芸美術作家協会員3人による作品5点を展示 ※開室日・休室日は1面をご覧ください

原田の森ギャラリー

※入場無料
☎078-801-1591



▶id'25〈東館1階〉 油彩・水彩・立体ほか約200点 ～11月2日(日)
▶第30回 神戸 YPC(読売写真クラブ) 写真展〈東館2階〉 写真約38点 ～11月2日(日)
▶第16回 芳祥会書展〈本館2階〉 書約150点 ～11月2日(日)
▶第17回 游藝展 書・篆刻〈本館1階〉 書・篆刻約200点 ～11月2日(日)
▶日本共産党兵庫県文化後援会 第17回 作品展〈東館2階〉
書・洋画・写真約100点 11月6日(木)～9日(日)
▶第49回 兵庫県高等学校総合文化祭書道展 第71回兵庫県高等学校書道展〈本館2階〉
書約400点 11月7日(金)～9日(日)
▶第49回兵庫県高等学校総合文化祭 写真部門展〈本館1階〉
写真約200点 11月7日(金)～9日(日)
▶第42回兵庫県高等学校書道教員展〈東館1階〉 書約50点 11月7日(金)～9日(日)
▶2025 兵庫県写真作家協会展 第58回兵庫県写真作家協会公募展入賞・入選作品展〈本館1階〉
写真約250点 11月12日(水)～16日(日)
▶2025神戸新世紀秋季展〈東館1・2階〉
油彩・水彩・アクリル約70点 11月12日(水)～16日(日)
▶全国手芸美展 in ひょうご〈本館2階〉 工芸約200点 11月14日(金)～16日(日)
▶兵庫県婦人手芸協会 会員創作展〈本館2階〉 工芸約25点 11月14日(金)～16日(日)
▶第44回 龍美会展〈東館1階〉 絵画・写真・工芸ほか約100点 11月18日(火)～23日(日)
▶第15回 神戸市シルバーカレッジ写真クラブ OB 会作品展〈東館2階〉
写真約120点 11月18日(火)～23日(日)
▶一凛乎として、雅のかなー 第48回 一東書道会全国書道展〈本館1・2階〉
書約500点 11月22日(土)～23日(日)
▶千尋展 in KOBE 2025〈東館1階〉 アクリル・写真約50点 11月26日(水)～30日(日)
▶兵庫県新進美術家作品展(特別展) 兵庫県美術家同盟会務委員展〈東館2階〉
洋画・彫塑約40点 11月26日(水)～30日(日)
▶第16回 草心会全国書展〈本館1・2階〉 書約1,000点 11月28日(金)～30日(日)
▶可能性のとびら〈障害者アートギャラリー〉
ペーパークイリング・パステル画・デジタルアートほか約40点 ～12月28日(日)

プレゼントのご応募について



①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は
会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
※応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、
プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

兵庫県美術家同盟会務委員展

兵庫県新進美術家作品展
(特別展)

ひょうごアーティストサロンでは、兵庫県美術家同盟の協力を得て、同
会所属作家の作品展を開催します。油彩・水彩・アクリル・彫塑など約40
点を展示。個性豊かな作品をお楽しみください。
【会期】11月26日(水)～30日(日) 10時～17時(最終日は15時まで)
【場所】原田の森ギャラリー東館2階
【問い合わせ】当協会文化振興部☎078-321-2002

公演名／神戸クラシック協会 大人も子どもも楽しめる「季(とき)コンサート vol.13」 ～おはなしと音楽でつむぐ冬の日～	
日時／12月21日(日) 14時開演	会場／神戸市立長田区文化センター 別館 ピフレホール
料金／3,000円 小学生以下1,000円	問い合わせ／ピフレホール ☎078-621-1120
公演名／神戸市混声合唱団 あなたに贈るコンサート 『VIVA! Christmas』	
日時／12月21日(日) 15時開演	会場／東灘区文化センター うはらホール
料金／前売2,000円(当日2,500円)、 U25 1,000円	問い合わせ／神戸市民文化振興財団 ☎078-361-7241
公演名／ムジカヴィーヴァ クリスマスコンサート	
日時／12月23日(火) 14時開演	会場／県立芸術文化センター 神戸女 学院 小ホール
料金／3,000円	問い合わせ／三洋航空サービス三ノ宮 店☎078-391-9000ほか

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

横尾忠則現代美術館

☎078-855-5607



▶復活！横尾忠則の髑髏まつり ～12月28日(日)
髑髏をモチーフに、横尾作品にひそむ死の影を考察。2020年にコロナ禍で中止になった「横
尾忠則の髑髏まつり」を再構成し、生と死が共存する新たな祝祭的風景を届けます。
※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート

〈1階オープンスタジオ〉※入場無料
前田真希 ソプラノ コンサート 11月8日(土)14時～14時30分
【お問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会☎078-321-2002

兵庫県立美術館

☎078-262-1011



▶特別展「リビング・モダニティ 住まいの実験 1920s-1970s」 ～2026年1月4日(日)
20世紀に始まった住宅をめぐる革新的な試みを再考し、傑作14邸を中心に住まいの実験を
写真や図面、スケッチ、模型、家具、食器、雑誌などを通じて多角的に検証します。
※観覧料1,800円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切11月18日(火)必着

神戸ゆかりの美術館

☎078-858-1520



▶特別展「new born 荒井良二 いつも しらない ところへ たびする きぶんだった」 ～12月21日(日)
日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど世界的な評価
を受けるアーティスト、荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを紹介します。
※入館料1,300円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切11月18日(火)必着

姫路市書写の里・美術工芸館

☎079-267-0301



▶秋季特別展「昭和の歴史的プラモデル・松井康真の世界」 11月1日(土)～12月24日(火)
元テレビ朝日アナウンサーで、(株)タミヤ模型史研究顧問を務める松井康真氏が収集した昭和
の歴史的プラモデルや資料、ジオラマ作品などを中心に約800点を展示します。
※入館料500円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切11月18日(火)必着



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】 ☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み※祝日の場合翌日



<https://piccolo-theater.jp>

アクセス ▶ ■ JR 宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■ 阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分
兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます
(本人のみ、事前予約・要会員証)

チケット発売中 兵庫県立ピッコロ劇団 ファミリー劇場

タラレバ幽霊とタカラの山

6年1組石原学級のクラスメイトと花火大会の準備をしていたショウ。幼馴染みのリン、転入してきたばかりのナオ、そのナオのことが好きなトウヤ、そこにアメリカに転校したはずのエツロウも加わって、夜の学校で肝だめしをすることになった。そこで不思議な女の子、京子と出会う。50年前からタイムスリップしてきた京子は、「タラレバ幽霊」になった石原多佳子先生のお母さんだった。

【台本】谷口雅美・原 竹志(ピッコロ劇団) 【演出】原 竹志(ピッコロ劇団)

【日時】12月20日(土) 15時★、21日(日) 11時★／15時 【場所】兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】〈全席指定〉一般3,000円、高校生以下1,500円、セット券(一般+高校生以下)4,000円

★…音声ガイドサービスあり(要事前申込) ※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料

※会場は兵庫県立芸術文化センターです。ピッコロシアターではありません



チケット発売中 2025ピッコロ寄席

桂吉朝一門会

【演目・出演】(出演順)

「道具屋」桂 弥彦

「いたりきたり」桂 吉の丞

「崇徳院」桂 あさ吉

「親子茶屋」桂 吉弥

「池田の猪買い」桂 よね吉

【日時】12月14日(日) 14時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉

一般3,000円、高校生以下1,500円



桂 あさ吉



桂 吉弥



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】 ☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス ▶ ■ 阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■ JR 西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中 プロムナード・コンサート

堀米ゆず子 & パヴェル・ゴムツィアコフ & 田村響 ブリリアントな仲間たち

日本人として初めてエリーザベト国際コンクールで優勝を飾った世界的ヴァイオリニスト、堀米ゆず子。今回は、グラミー賞にもノミネートされ、ピリスに見出されたチェリスト・ゴムツィアコフと、弱冠20歳でロン＝ティボー国際コンクール優勝を果たしたピアニスト・田村響とともに、トリオで登場します。輝かしい才能をもった名手たちによる極上のハーモニーを、ぜひご堪能ください。

【出演】ヴァイオリン：堀米ゆず子、チェロ：パヴェル・ゴムツィアコフ、ピアノ：田村 響

【プログラム】ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 op.67、チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」イ短調 op.50 など

【日時】11月24日(月・祝) 14時 【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】〈全席指定〉A席3,000円、B席1,000円 ※未就学児入場不可



堀米 ゆず子



パヴェル・ゴムツィアコフ



田村 響

チケット発売中 開館20周年記念

舞台「1995117546」

東京パラリンピック開会式の演出も担当し、海外からも高い評価を得ている劇作家・演出家のウォーリー木下が、阪神・淡路大震災で九死に一生を得た体験をもとに描き出す本作。自然災害と直面した時の恐怖と、生き抜くことになった出来事を描く物語を、若手実力俳優優たちがお届けします。

【企画・作・演出】ウォーリー木下

【出演】須賀健太、中川大輔、斎藤瑠希、前田隆成、田中尚輝、小林 唯

【日時】12月13日(土) 12時・17時、14日(日) 12時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】〈全席指定〉9,500円 ※未就学児入場不可



須賀健太



中川大輔



小林唯

第十六回 草心会 全国書展

◆大 作／「百人一首」
◆併 催／「薄木水雲書作展」
／「偉人からのメッセージ」役員による軸装作品
／「さあ、はじめよう」Enjoy書展

□会 期 令和7年11月28日(金)～30日(日)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

□会 場 原田の森ギャラリー 兵庫県立美術館 王子分館
本館1階展示室・本館2階大展示室
〒657-0837 神戸市灘区原田通3-8-30 TEL078-801-1591

主 催／書道 草 心 会

後 援／神戸市、(公財)兵庫県芸術文化協会、(公財)神戸市民文化振興財団、
神戸新聞社、兵庫県書作家協会

草心会事務局 〒658-0047 神戸市東灘区御影2-2-5-601 TEL078-846-7744 理事長 阪本千楸

第77回

正 筆 展

併催 第17回 暢心展 ―正筆会青年部による―

□会 期 2025年12月13日(土)～14日(日) 10時～17時
(最終日は16時まで)

□会 場 「原田の森ギャラリー」 兵庫県立美術館王子分館
☎078-801-1591(代)
J R「灘駅」から徒歩10分、阪急「王子公園駅」から徒歩6分、
神戸市営バス「王子動物園前」下車すぐ

□後 援 兵庫県・兵庫県議会・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市会
神戸市教育委員会・(公財)兵庫県芸術文化協会・神戸新聞社

主催・正筆会

〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 朝日ビル13F ☎078-393-0160

市立伊丹ミュージアムの外観



伊丹は江戸時代に清酒の名産地として大いに繁栄し、文人墨客が訪れた文化の薫り高いまちとして知られています。その中心市街地に、2022(令和4)年4月に開館した「市立伊丹ミュージアム」があります。5つの施設が統合され、芸術・文化・歴史の総合的な発信拠点として生まれ変わった施設です。

ミュージアムがある宮ノ前地区には1984(昭和59)年以降、柿衛文庫(俳諧・俳句コレクションを所蔵)、伊丹市立美術館、伊丹市立工芸センター、伊丹市立伊丹郷町館(旧岡田家住宅と旧石橋家住宅)が開館。これら4施設が集う文化ゾーンに、市役所の隣から移転した伊丹市立博物館の機能が加わりました。略称の「I/M(アイム)」は伊丹の、私の、みんなのミュージアムとして親しまれることを目指して、名付けられました。

館内には1、2階と地下1階に計6つの展示室があります。美術や工芸、俳諧・俳句、歴史などの特別展、企画展、収蔵品展などが同時並行で開催され、展示ごとに観覧料も異なります(無料もあり)。

2階の展示室4は常設の歴史展示室で観覧は無料です。縄文時代から伊丹の歴史が一覧でき、古代寺院の伊丹廃寺、荒木村重が城主だった有



歴史展示室

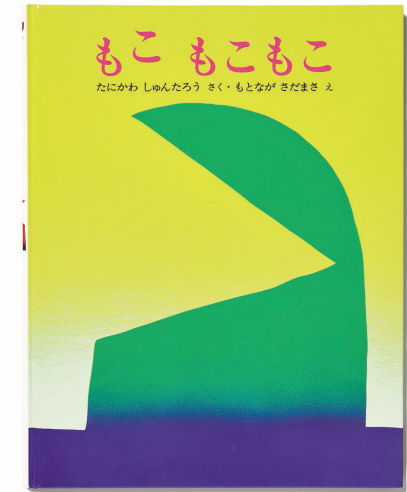
詩人 谷川俊太郎 絵本テーマの特別展を開催



★おすすめスポット★
たずね歩き

市立伊丹ミュージアム 酒と文化の薫るまち・伊丹

もこもこもこ
たにかわ しゅんたろう さく・もとなが きだまさ え



『もこもこもこ』(絵・元永定正) 文研出版 1977

岡城、江戸時代の酒造り、阪神・淡路大震災の被害などが展示と映像で紹介されています。

無料エリアの俳諧・俳句ひろばでは、柿衛文庫の代表作品やくずし字について楽しく学べます。現存する日本最古の酒蔵建築として知られる重要文化財の旧岡田家住宅・酒蔵と江戸時代後期の町屋、旧石橋家住宅も無料で入館でき、清酒発祥の地の酒蔵内部や商家の様子を垣間見ることができます。ワークショップや実技体験ができるアトリエもあり、敷地内には日本庭園が広がっています。

現在、展示室2・3・5では特別展「谷川俊太郎 絵本★百貨展」が開かれています(12月21日まで)。1年前、92歳で亡くなった詩人の谷川は、さまざまな絵描きや写真家と200冊に及ぶ絵本を作ってきました。バラエティ豊かな絵本に共通するのは谷川の希望の眼差しです。同展では約20冊の絵本を紹介。兵庫県の画家・元永定正、中辻悦子夫妻の絵本原画も特別展示しています。

歩いて楽しい伊丹酒蔵通り

JR 伊丹駅から阪急伊丹駅へ続く道の一部は「伊丹酒蔵通り」と呼ばれています。もともと



おでかけ ちょっとメモ

▶市立伊丹ミュージアム=伊丹市宮ノ前2-5-20。開館時間は10時~18時(入館は17時半まで)。休館は月曜(祝日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始。観覧料は展示内容により異なる。
「谷川俊太郎 絵本★百貨展」は一般1,000円(900円)、大高生700円、中小生400円。()内は当協会友の会料金。JR 伊丹駅より徒歩約6分、阪急伊丹駅より徒歩約9分。☎072-772-5959

町屋、酒蔵、寺院などが集まっていた地区で、伊丹を特徴づける個性あるまちなみとして、伊丹市は2008(平成20)年、「伊丹酒蔵通り景観形成道路地区」に指定しました。伝統を感じる景観の中に飲食店などが並び、イベントも開催されるなど、伊丹の顔となる「歩いて楽しいストリート」となっています。



伊丹酒蔵通り



読者プレゼント

市立伊丹ミュージアム「谷川俊太郎 絵本★百貨展」の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。11月18日必着。

県民文化普及事業

ふれあい文化の祭典

西播磨文化フェスティバル

ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭

西播磨で活動する合唱グループの発表会。西播磨の心を素敵なハーモニーでお届けします。

■日時 12月7日(日) 13時~16時

■場所 たつの市総合文化会館 アクアホール

■入場料 無料

■問い合わせ 西播磨文化会館 ☎0791-75-3663



ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭

手づくりの心を未来へ

思いやりのある優しい手工芸協会をめざして

兵庫県婦人工芸協会 会員創作展

【同時開催】第37回全国手工芸美展 in ひょうご
11月14日(金)~16日(日) 10時~17時(最終日は15時まで)



澤村 奈織美

■会場 原田の森ギャラリー本館2階 大展示室
■主催 兵庫県婦人工芸協会
■後援 兵庫県・兵庫県教育委員会(公財)兵庫県芸術文化協会
神戸市・神戸市教育委員会
神戸新聞社・ラジオ関西

第21回 手工芸巡回展

兵庫県婦人工芸協会会員作品
全国手工芸美展優秀作品
11月19日(水)~22日(土) 11時~17時

■会場 西宮市立北口ギャラリー
■主催 兵庫県婦人工芸協会
■後援 兵庫県・兵庫県教育委員会(公財)兵庫県芸術文化協会
西宮市・西宮市教育委員会・神戸市
神戸市教育委員会・神戸新聞社
ラジオ関西
令和7年度 ひょうごのふるさと芸術文化活動推進事業

【連絡先】
兵庫県婦人工芸協会
☎080-5305-7902(大竹)



辻 和子



ワンランク上の
プレミア・プログラム

兵庫でサステナブル体験!
ひょうごフィールドバビリオン



播磨 龍野に息づく 醸造体験と蔵見学ツアー

淡口しょうゆ発祥の
地で醸造文化を体験

大阪・関西万博会場で開催中!

HYOGO ミライパス

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

